



# 伊賀市若者会議 今年度の取り組みを紹介します

伊賀市若者会議は2018年9月に「来たい・住みたい・住み続けたい伊賀市」を実現するために発足しました。現在、10歳代から30歳代まで51人が在籍しています。

これまでに、市事業への参画や、伊賀市を元気にするアイデアの実践、市内外の若者同士の交流、メンバーのスキルアップのための勉強会などを行っています。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、制約があるなかでの活動になりましたが、その中でもさまざまな取り組みを進めてきました。その一部を紹介します。



◀伊賀市若者会議  
公式Instagram

見てね!

**一緒に活動しませんか?**  
伊賀市若者会議では、随時メンバーを募集しています。  
市内在住・在勤または伊賀市にゆかりのある18歳から35歳までの人（高校生除く。）で、活動に興味がある人はお問い合わせください。  
**【問い合わせ】**  
総合政策課  
☎ 22・9623    FAX 22・9672  
✉ [sougouseisaku@city.iga.lg.jp](mailto:sougouseisaku@city.iga.lg.jp)

## #いがまるエール活動



コロナ禍により、飲食店をはじめ市内事業者は深刻な影響を受けました。こういった状況の中で、自分たち何ができるかを話し合い、4月に「#いがまるエール」というブログやSNSで情報発信する活動を始めました。

市内在住ブlogger「いがりんく」さんと協働して、若者会議公式SNSで市内事業者を紹介し、詳細はブログにまとめました。「#いがまるエール」の特徴は、事業者の顔が見えることです。SNSの投稿写真には、必ず店員などの関係者に写っていただきました。顔が見えることで店や会社などを身近に感じることができ、「#いがまるエール」のブログには、多いときで1日に2,000件を超えるアクセスがありました。

現在、1200を超えるさまざまな市内事業者を紹介しています。今後も「#いがまるエール」活動を継続し、市内外の人が伊賀市のことを身近に感じられる情報発信をしていく予定です。

## 伊賀上野シティマラソン オンライン変わり身の術編PR動画作成



秋の恒例行事として、多くのランナーから親しまれている「伊賀上野シティマラソン」。今年度はコロナ禍により、オンラインマラソンとして開催されました。この新たな試みに協力したいという思いで、伊賀市に來られないランナーが、来年度以降、「伊賀市に來たいー走りたいたい」と思えるようなPR動画を制作しました。「動画をみて参加を決めました」という声もいただき、とてもやりがいのある取り組みになりました。

今後も動画撮影に関する勉強会を開き、個々のスキルを向上させながら、多くの人に伊賀市を魅力的に感じてもらえるような動画を制作していきまします。その一環として、昨年12月から行政だより「ウィークリー伊賀市」内に若者会議のコーナー「IGAWakaチャンネル」を持つことになりましたので、ぜひご覧ください。

## プロジェクションマッピング



今年度の伊賀市若者会議の全体活動として、プロジェクションマッピングの制作に取り組んでいます。

「伊賀市には夜に楽しめるイベントが少ない」「訪れる観光客は多いが宿泊する人が少ない」「単なるイベントではなく、自分たちの成長に繋がりたい」といったメンバーの思いが重なり、プロジェクションマッピングを企画しました。

10月から月1回の企画会議で勉強会を開催し、基本的な制作技術をはじめ、ドローンによる動画撮影技術などを学びました。

2月下旬には中心市街地周辺で実際にプロジェクションマッピングを行う予定です。詳しくは若者会議の公式SNSをご覧ください。